

3年生

「今、自分は幸せ」－あなたは、胸を張ってこの言葉を言えますか？幸せの概念とは一人一人違うものだと思います。今朝早く起きれた！であったり、愛する恋人や仲の良い友人と楽しくおしゃべりできた！など様々です。しかし、僕にとって僕自身や僕に関わる全ての人々がもたらしてくれる幸せが最も日々の生活の中で大きいものであると感じます。

今、僕は幸せです。それは人と人とのコミュニケーションが上手に成り立っているからです。僕はある講習会に行き、あることを学びました。それは「しっかり嫌われて、しっかり生きる」ということです。中学生の多くは生き方の一つとして「嫌われないように生きる」というものがあります。確かに誰かに嫌われないと人間が思ってしまうことはあたりまえです。一見嫌われないように生きるとはすばらしいことのように見えます。では、本当にそうでしょうか。生きるということは「自分に正直に」生きることができないということになるのです。周りから変に思われるからこんな趣味は隠そう、と思って嫌われることから逃げているのはよくありません。世界には様々な人がいます。その中には自分の趣味を否定する人もするかもしれないですが、必ず肯定してくれる人が存在します。つまり、嫌われないように生きれば嫌われないが好かれない。自分に正直に生きれば嫌われるけれど好かれるのです。人と人とのコミュニケーションは時には選択も必要なのです。

自分に正直に生きてつかなだ幸せは自分の命も守ってくれますが、他人の命も守ってくれます。命の源である幸せを感じられるかどうかは個人個人が知識をつけることも大切です。

胸を張って「自分は幸せだ」と言えるようになった日には今まで見えていた景色が一変していることでしょう。

3年生

私は先日、コミュニケーション講師の吉井さんの「相手も自分も大切に作るコミュニケーション」の講演を聞き、将来自分が本当に楽しいと思える人生を送っていききたいと思いました。今回テーマとするいのちの大切さにはまず自分を好きであるかが大切だと思います。もちろん相手を思いやる心も大切ですが、逆に相手を思いすぎて自分をそまつに扱っている人が実際に多いのではないかと思います。私も中学生になってからは特に、相手に気を使いすぎてしまい、逆に出来

ない自分を責めたりすることが多くなりました。私は中学生になってからは人間関係を難しく感じてしまい、思いやりが「誰かに嫌われたくないから」という理由になってしまい、クラスでの立場や人間関係を良くするには、自分がどういう人であればいいのか考えるようになっていきました。でも、そうして手に入れた環境こそ、自分にとってあまり心地いいものではないのです。クラスメイトからは相変わらず「〇〇ちゃん優しいね、大人しいね」と言われます。でも実際に家ではもっとものをいったり、明るかったりするので、騙しているようで罪悪感が大きくなるばかりです。それどころか前よりもクラスメイトや友達と話せなくなり、大人しい自分に「どうして自分は」と嫌気がさしてしまうのです。なんだか今よりも、もっと素直に明るくもの言っていた小学校の自分の時の方が良かった気さえします。このモヤモヤをはっきりさせてくれたのが吉井さんでした。講座の中で「誰かに嫌われたくない人」の話があったとき、真っ先に私のことだなと思いました。そしてそこから吉井さんが言った言葉があまりにも衝撃すぎたのです。「自分の気持ちよりも相手を思いやって生きていくと嫌われないけれど好かれない人生が手に入る」。反対に自分の気持ちを大切に生きていくと「ちゃんと嫌われるし、ちゃんと好かれる人生が手に入る」のです。今の私はまさに「嫌われないけど好かれない」でした。ずっと抱えていたこのモヤモヤ、それは本当に自分にとっていい環境ではなかったからなのです。相手を気にしすぎるあまり、自分の話したい話題、本当の気持ちを伝えられず、また「人に話しかけられない」タイプでもあったので好きな子がそばにいても話しかけられません。せっかく好きな子が話しかけてくれても自分の気持ちを伝えられず、口数も少なく、ただ相手の話に相づちをうつことしか出来ず、これでは心の底から楽しくはなれないのです。今まで自分は相手のことを思いやることで手に入れたはずの環境で反対に自分を不幸にしていたのです。逆に今は「何人かに嫌われてもいいから自分が本当に好きな人と心の底から楽しめる時間をつくりたい」と思うようになりました。そもそも嫌われない人間なんていないのです。このことだけでなく、私は吉井さんからたくさんのお話を教わりました。吉井さんは堂々としています。自分に自信を持っているからです。私も吉井さんのようになりたいなと思いました。そのために自分を誰よりも大切にしてあげたい、自分の気持ちと向き合い、悔いのない人生を送っていきたいです。そうやって自分を大切にできる人ほど、周りに優しいのです。いのちの大切さにはまず自分とも向き合い、相手を思いやってゆく。この感情が伝染していけば世界はきっと、吉井さんのように素敵なお人であふれるはずですよ。